科目目標シート									
教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験		
学校設定	課題研究 ABC	2	全学年	2	2	1	1		
科目の	り目標	· ·		目標設定を行りのは、			<b>§う</b>		
口作成にアドル	次員からマイプ コ作成に向けて アドバイス  「ワーク: 課題研究A(中学卒業程度)課題研究B(高校1~2年程度)課題研究C(高校2~3年程度)課題研究C(高校2~3年程度)課題研究C(高校2~3年程度)課題研究C(高校2~3年程度)課題研究C(高校2~3年程度)についてJ、知識・技能として習得すべきと感じた問題を設定し、1年間で取り組むにふさわしい分量に取り組んでください。 ・問題理解や解答のために調べた事柄(理解や解答の過程となる事柄)などを記述しましょう。 ・既定ワークに沿ったレベルのものを実施するようにしてください。 「調べ学習(テーマ学習)についてJ 〇テーマ:興味関心に基づいて探求したいテーマを設定してください。〇序論: 次の3点を書いてください。 ①テーマを選んだ経緯や動機、目的 ②目標(どこまで調べるか等) ③進める手順(どのように調べていくか) 〇内容: 文章、図、式などを用いながら進めてください。 ○まとめ: 短い感想で終わらせず、調べた事柄について考察を掘り下げ、序論とのつながりや客観的な結論をめざしましょう。 「作品制作・技術取得」 「体験記録・実技記録・実習記録・実習記録・実習記録・実習記録・で品表していましたが、②目標 ○内容: 【作品制作】 ① 完成品② 制作過程(工程)、練習過程③苦労した・工夫した点 【体験、実習の記録】 体験、実習の記録 (日付、目的、内容、得た学びや苦労など)〇まとめ:制作や実習、体験を通して学んだこと、苦労したこと								
レポート内容       課題研究A         ①テーマの決め方と研究方法         ②データと研究のまとめ方         課題研究B         ①論文とレポートの違い         ②具体的な論文の書き方を学ぼう         課題研究C         ①プレゼンの意味と方法・スライドを使った発表のコツ         ②ポスター発表の意義と方法・質疑応答の基本姿勢と方法									
<ul> <li>②ポスター発表の意義と方法・質疑応答の基本姿勢と方法</li> <li>評価の方法</li> <li>○スクーリングの参加 〇マイプロの提出 〇年間2回のネット授業視聴(感想記入 →提出) 〇年間2回のレポート提出 ※上記要件を全て満たす必要があります ※マイプロはルーブリックを基に評価します</li> </ul>									

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験		
学校設定科目	農業体験	2	1~3	2	2	1	1		
科目の	目標	○農業に必要な知識、技術を理解する。 ○農業体験を通じて、食とは何かについて考察する。							
教員からマイプロ作成に向けてアドバイス 農業に関する内容(家庭菜園、収穫体験、農業の課題)を軸にテーマを設定でください。 ※外部で体験活動をした場合活動内容だけではなく、生産者がいつから生産をさているのか、どんな種類を作られているのか、出荷先の場所や工夫されていことをインタビューしてまとめるとなお良いでしょう。 【調べ学習(テーマ学習)について】 その際になぜこのテーマを調べようと思ったのかをはっきりと記述し、調べ後の考察を掘り下げてください。 【ワークブックについて】知識・技能として習得すべきと感じる問題を設定し、1年間で取り組むに相しい分量に取り組んでください。 【作品について】なぜそのテーマを設定し作品を制作しようと思ったかと制作を通して感じたことをはっきりと記述してください。 【体験記録・実技記録・実習記録・観察実験記録】 1日時、内容に加え作品等の写真も添付してください。 工夫した点など感想も忘れずに記入してください。									
レポート	內容	て) について	理解 する	(1960 年代の) ]か、農法につ			具につい		
評価の	方法	<ul><li>○スクーリングの参加</li><li>○試験</li><li>○年間2回のレポート提出とネット授業2回の感想記入</li><li>○マイプロの提出</li><li>※上記要件をすべて満たす必要があります※マイプロはルーブリックを基に評価します</li></ul>							

		ı						
教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験	
学校設定	聞く書く話す	2	3	2	2	1	1	
教科	の目標	①社会生活に必要な国語について理解し適切に使うことができる。 ②他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。 ③言葉の持つ価値への認識を深め、言語文化を担う自覚と、国語を尊重する態度を養う。						
科目	の目標	○国語で学ん	しだ力を実践的	りに使えるよう	を身に付ける。 うになる。			
教員からマイプロ作成に向けてアドバイス  「関本学習(テーマ学習)について、							には設定したるのかを考察 ことを推奨 さいです。ないではないです。 ことをがあるにはいいです。 ことでするないではないです。 ことでするないではないです。 ことでするないではないです。	
レポ-	- 卜内容	全2回 ①「敬語にこ ②「文法にこ	_					
評価	の方法	○マイプロの ※上記要件を	)レポート提出 提出 をすべて満たす	! す必要がありる フを基に評価し	•			

		•							
教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験		
学校設定	就業体験A	2	2 · 3	2	2	1	1		
科目の	り目標	〇労働に関する法律やビジネスマナーの学習を通して自分の進路について 考えるきっかけとし、職業観を養う 〇就業および就労に関しての探究活動を通して、専門的な知識・技能を身につける							
教員からマイプロ作成に向けてアドバイス									
レポート内容 全2回 ①ビジネスマナーについて(働く意味を考える。仕事のルール基本を身によう) ②ビジネスマナーについて(敬語をつかいこなそう。接客の基本を知ってう)									
<ul> <li>評価方法</li> <li>○スクーリングの参加</li> <li>○試験</li> <li>○年間 2 回のレポート提出とネット授業 2 回の感想記入</li> <li>○マイプロの提出</li> <li>※上記要件をすべて満たす必要があります</li> <li>※マイプロはルーブリックを基に評価します</li> </ul>									

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験	
学校設定	就業体験 B	2	2.3	2	2	I	I	
科目	の目標	考えるきっ	かけとし、職業	ごジネスマナー( 観を養う しての探求活動				
マイプロ	<b>動から</b> 作成に向 ドバイス	「調べ学習(テーマ学習)について」 「 <b>成に向</b> その際になぜこのテーマを調べようと思ったのかをはっきりと記述し調べ た後						
レポー	-卜内容			いて(電話応対 1って役立つ労債		う)Web 会議(	のマナー	
評価	<ul> <li>○ スクーリングの参加         <ul> <li>○試験</li> <li>○年間 2 回のレポート提出とネット授業 2 回の感想記入</li> <li>○マイプロの提出</li> <li>※上記要件をすべて満たす必要があります</li> <li>※マイプロはルーブリックを基に評価します</li> </ul> </li> </ul>							

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験		
学校設定	就業体験C	2	2 · 3	2	2	1	1		
科目の	り目標	〇ビジネスマナーの学習を通して自分の進路について 考えるきっかけとし、職業観を 養う 〇就業および就労に関しての探求活動を通して、専門的な知識・技能を身につける							
教員からマイプロ作成に向けてアドバイス							はし調べた後 組むに相応 で感じたこ 出してくだ はかに記述 はっきりと記		
レポー	卜内容		な書・電子メ- マナーについて	-ルマナーにこ こ	ひいて				
<ul> <li>評価の方法</li> <li>○スクーリングの参加</li> <li>○試験</li> <li>○年間 2 回のレポート提出とネット授業 2 回の感想記入</li> <li>○マイプロの提出</li> <li>※上記要件をすべて満たす必要があります</li> <li>※マイプロはルーブリックを基に評価します</li> </ul>									

		· ·								
教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験			
学校設定	地球環境を考える	2	2 · 3	2	2	2	1			
教科の	の目標	日常生活や社会との関連を図りながら自然現象への関心を高め、基礎的な 知識の習得と科学的な見方や考え方を養う								
科目の目標 ○人間あるいは生物を取り囲み、相互に関係し合って直接・間接に影響を与る環境について、それぞれの事象について学習することで、考察を深めていく。										
教員からマイプロ作成に向けてアドバイス  「調べ学習(テーマ学習)について】 地球環境の内容にまつわるテーマを設定してください。まとめる内容の例としては、テーマにまつわる地球環境問題(オゾン層の破壊、酸性雨、温暖化、砂漠化、熱帯雨林、水質汚染、絶滅のおそれ)について掘り下げてください。文章の他にも、図などを効果的に用いながら、工夫をして内容をまとめてみてください。科学的な思考の下、客観性に富んだ形でまとめてみてください。【ワークブックについて】地球環境問題(オゾン層の破壊、酸性雨、温暖化、砂漠化、熱帯雨林、水質汚染、絶滅のおそれ)に関する問題を設定し、1年間で取り組むにふさわしい分量に取り組んでください。【作品等について】どのような地球環境問題の内容(オゾン層の破壊、酸性雨、温暖化、砂漠化、熱帯雨林、水質汚染、絶滅のおそれ)を用いたのか地球環境の視点からどのように考察したかを記述して、取り組んでみてください。【実験・観察について】科目に関連した実験等の体験で学んだことを記載してみてください。1動機や仮説2実験・観察3結果・考察4まとめ・感想の手順で行ってみましょ										
レポー	卜内容	_	D破壊、酸性R 热带雨林、水質	雨、温暖化 質汚染、絶滅 <i>0</i>	りおそれ					
<ul> <li>評価の方法</li> <li>○スクーリングの参加</li> <li>○試験</li> <li>○年間 2 回のレポート提出とメディア視聴 2 回の感想記入</li> <li>○マイプロの提出</li> <li>※上記要件をすべて満たす必要があります</li> <li>※マイプロはルーブリックを基に評価します</li> </ul>										

			1 — — 1/3	•			
教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
学校設定	川崎町の歴 史文化研究	2	1~3	2	2	1	1
科目0	り目標	○川崎町の歴	史や文化を学	び、その特色	を理解する		
教員からマイプロ作成に向けてアドバイス   「調べ学習(テーマ学習)について】   この際になぜこのテーマを調べようと思ったのかをはっきりと記述し、調べた後の考察を掘り下げてください。   ※田川郡川崎町と自分の住んでいる地域を比較する場合、川崎町について調べたことを表した上で、自分の住んでいる地域のことを調べ、まとめましょう。   【ワークブックについて】   Google フォームにある川崎町歴史・文化研究 [学校指定] に取り組んでください。添付データの川崎町の歴史文化研究を読みながらマイプロ問題に取り組みましょう。※Googleフォームの問題が19点以下だと、単位修得ができない可能性があります。   ※調べ学習とワークブック両方出した場合は、点数の高い方を評価します。   【作品について】なぜそのテーマを設定し作品を制作しようと思ったかと制作を通して感じたことをはっきりと記述してください。   【体験記録・実技記録・実習記録・観察実験記録】   日時、内容に加え作品等の写真も添付してください。   エ夫した点など感想も忘れずに記入してください。							
レポー	卜内容		戏り立ちと歴5 歴史と観光に1	-			
<ul> <li>評価の方法</li> <li>○スクーリングの参加</li> <li>○試験</li> <li>○年間2回のレポート提出とネット授業2回の感想記入</li> <li>○マイプロの提出</li> <li>※上記要件をすべて満たす必要があります。</li> <li>※マイプロはルーブリックを基に評価します。</li> </ul>							

			17001	ホノ 「				
教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験	
学校設定 科目	高校英語 入門	2	1	2	2	1	1	
教科0	D目標	○ 英語を通じて、言語や文化に対する知識・理解を深める。 ○ 英語を用いたコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。 ○ 情報や考えなどを的確に理解し、伝えるコミュニケーション能力を養う。						
科目の目標  ○ 基本的な学習に取り組み、中学校卒業程度の英語能力の習得を目指す。 ○ 読み、書き、聞き、話すなど英語の4技能の基礎的な力を身につける。								
教員からマイプ □作成に向けて アドバイス  「調べ学習(テーマ学習)について] ・序論に次の3点を書いてください。 ①テーマを選んだ経緯や動機、目的②目標③取り組み方法 ・最後に「まとめ」を書いてください。 ※まとめは、感想にとどまらず、テーマ学習を通して身についた英語の知識、目標に対しての考察など客観的な結論をめざしましょう。 ※歌討や物語などの翻訳をする場合は、次の4点を書きましょう。①原文(元の文)②自力で訳した文③ネット等で調べた訳、出版物などの模範となる訳 ④ 翻訳に際して調べた単語や語句 ※自分の訳と模範となる訳と対比して、違っていたところの原因究明が英語の学習においては大切です。 【ワークブックについて】 ・中学3年間の学習内容(英検3級合格程度)の習得を目指してください。・ワークは答えを書くのみにせず、必ず丸付けを行い、ポイントや注意点を書き残すなど、学習した跡が分かるようなやり直しを行いましょう。 ※学習時に調べた単語や語句を記載するようにしましょう。 【作品制作・技術取得について】 【体験記録・実技記録・実習記録・観察記録について】 、次の4点を書くようにしましょう。 ① 動機、きっかけ、目標(制作しようとしたもの、技能)②制作の過程、練習工程、体験・実習記録 ※ 体験や実習の場合は学び得た英語の知識、課題、苦労した点、その解決策 ③ 制作の場合:完成した作品(画像、動画、録音)							。①原文(元 でとなる訳 で明が英語の でさい。・ 注意点を書き	
レポー	卜内容			1文法(中学 前 領域別学習方	「半)、英語入『 法	の学習目的	英語入門レ	
<ul> <li>評価の方法</li> <li>○ スクーリングの参加、ワークシート</li> <li>○ マイプロの提出 ○ 年間2回のレポート提出と年間 2 回のネット授業視聴(感想提出)</li> <li>※ 上記要件をすべて満たす必要があります</li> <li>※ マイプロはルーブリックを基に評価します</li> </ul>								

			ппп					
教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験	
学校設定	国語入門	2	1	2	2	1	1	
教科0	り目標	①社会生活に必要な国語について理解し適切に使うことができる。 ②他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。 ③言葉の持つ価値への認識を深め、言語文化を担う自覚と、国語を尊重する態度を養う。						
科目の	り目標	○身近な言葉 ○高校の「国	吾」を学ぶため	るきっかけにす の基礎的知識	戦を確認する			
▼							話し合いるでは、 だしているでは、 だいるでは、 だいるでは、 ではいるでは、 ではいるでは、 ではいるででは、 ではいるでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	
レポー	卜内容		基礎を学ぼう、 文」の基礎知	読解問題に挑 識を学ぼう	送戦しよう			
評価の	の方法	<ul><li>試験</li><li>年間2回の</li><li>マイプロの打</li><li>※上記要件を</li></ul>	レポート提出 是出 Eすべて満たす	ィア授業の視り か要がありま を基に評価しま	₹ <del>₫</del>			

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験	
学校設定	高校数学入門	2	1	2	2	1	1	
教科	lの目標	数学の取り約	且みを通して、	基礎的な知識	餓の習得と技術	<b>析の習熟を目</b> 技	旨す。	
科目	の目標	〇高校数学の学習を見据え、中学までの基礎数学を習得する 〇基礎数学の学習を通して、数学的な見方や考え方を身に付ける						
教員からマイプロ作成に向けてアドバイス							とめて くだ 定ワーク ん。 【作品 な数学的知	
レポ-	- 卜内容	全 2 回 ① 四則演算 ② 根号・関	・割合につい <sup>、</sup> 数について	τ				
<ul> <li>評価の方法</li> <li>○スクーリングの参加</li> <li>○試験</li> <li>○年間 2 回のレポート提出とメディア視聴 2 回の感想提出</li> <li>○マイプロの提出</li> <li>※上記要件をすべて満たす必要があります</li> <li>※マイプロはルーブリックを基に評価します</li> </ul>								